

衿元から、袖から、身八つ口(脇の下)から、裾から、と体中に風をとりこむようにできていて、汗をどんどん乾かしてくれます。全身に適度の汗をかきつつ、それをどんどん乾かしてくれる、健康にいい衣が着物なんですよ。

三、【麻】

1、麻はどんどん真直ぐに天に向かって伸びていく。また薬草として人を守る力があることから、**神聖な植物**としてあがめられてきました。

2、そして、その茎から繊維をとり糸にし、衣類を織ってきましたが、この麻の衣類は夏にもってこい。丈夫で、熱をにがし、ざらざらとして肌にひっつきにくい。抗菌、消臭力もある。

ということで、夏の着物には、麻がよく使われています。

着た後は全体に霧吹きで水をたっぷりとりかけ、かるくたたいたあと、陰干しすると、シワも伸びますよ。

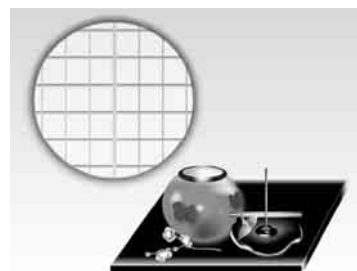


四、【香】

いい香りで心を涼める。

香涼みと呼ばれ、白檀等の香をたき涼んだそうです。

暑さ対策は、優美な気分から…。



五、【炭】

炭には、小さな小さな無数の穴が空いており、そこを空気が通ることにより、室内の湿気を調節します。同じ原理で消臭効果もあります。

室内、箆笥、下駄箱の中に炭を置いておくことで、湿気対策になりますよ。

たまに炭を沸騰させたお湯で煮て、目詰まりを取りましょう。

そして乾かすと、また効果が戻りますよ。

六、【和紙】

和紙にも、炭同様に除湿効果があります。

着物をたとう紙に入れるのは、着物を湿気、カビから守るためです。

和紙が呼吸をして、湿気を一定に保ってくれているのです。

たとう紙の除湿効果は永遠ではありません。

色が変わってくる前に、早めに交換して、着物を守ってやりましょう。



たとうし

七、【夏を楽しもう】

以上、暑い暑いと閉じこもってないで、麻の着物に、日傘をさして、夏を楽しみましょう！

着た後は、炭と和紙でお手入れね。